

事業計画書

1 施設の概要

- (1)面積 施設全体敷地面積: ○○○○m²
- (2)容量 受入容量残量 : ○○○○○○m³ (○○年○月○日現在)
- (3)受入能力 日当り受入能力 ○○○m³/日(年当り受入能力 ○○○○○○m³/年)

2 発生土受入条件

(1)受入可能発生土

① 土質区分

建設発生土(第1種 ・ 第2種 ・ 第3種 ・ 第4種 ・ 泥土)

注1)受入可の場合○を記入すること。

注2)この土質区分は、建設工事必携 I「建設発生土利用基準」p14-4の土質区分基準による。

② 土壤検査証明書の提出の可否

不要

必要(自然的原因によるもの(重金属等8物質) ・ 全項目)

注3)受入可の場合○を記入すること。

注4)土壤検査証明書とは、群馬県土砂等による埋立て等の規制に関する条例施行規則第10条第4項に定めるものと同等のものとする。

注5)重金属等8項目とは、特定有害物質25物質のうち、自然界に元素として存在する物質として「土壤汚染対策法の施行について(平成15年2月4日付け 環水土第20号)」別紙1による砒素、鉛、ふっ素、ほう素、水銀、カドニウム、セレン、六価クロムの8物質をいう。

③ 搬入可能最大粒径 _____cm以下

(2)受入可能時間 午前○○時○○分 ~ 午後○○時○○分

(3)受入可能曜日 ○曜日 ~ ○曜日

(4)受入手続及び管理

受入手続方法		受入管理方法		
TEL・FAX	その他 ()	受入伝票	マニフェスト	その他 ()

注)該当するものに○を記入すること。その他の場合は、別途詳細内容を記入すること。受入伝票により管理する場合は、様式を添付すること。